様式第27号

計画工程表兼工事履行報告書

報告日　　令和　　年　　月　　日

（令和　　年　　月　　日計画）
令和　　年　　月　　日（　　月分）

工事概要						
所管事務所名	道川湾等名	工事名(査定番号)	施工位置			
			島根県	市郡	町村	大字
契約年月日	完成(予定)年月日	請負金額(円)	変更請負金額(円)			

受注者等の住所氏名					
区分	住所				名称・氏名
	都道府県	区市郡	町村	大字	
受注者					
現場代理人	―	―	―	―	
主任技術者等	―	―	―	―	

工程表

工種	種別	数量 見積額(千円)	着工日	完工日	換算率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月 %
計																	

（記入要領）

1）換算率は見積額により（工事の金額）÷（直接工事費）＝として算出する。
2）工程表の上段には計画工程を……で記入し、その上側に計画数量を累計で記入する。
……の下側にその工種の計画進ちょく率を（　）内には全工程に対する進ちょく率を（計画進ちょく率）×（換算率）で算出し記入する。また下段には実績を――――で記入し、数量、進ちょく率をそれぞれ記入する。（変更があった場合は計画を変更する。）
3）計の欄には全工程に対する進ちょく率を集計して記入する。
4）工程曲線は計画を……で、実績を――――でそれぞれ記入する。
5）重要な仮設工事は工種欄に記入し工程を計画すること。
6）受注者は毎月末の出来高を記入し監督員に提出すること。

工程曲線

100%											
90											
80											
70											
60											
50											
40											
30											
20											
10											

注1. 工事履行報告書提出の際、工程に遅れを生じた時、又は、特記すべき事項がある場合は、別紙にその理由等を記載し添付する。

注2. 本様式の工程表は、監督職員の承諾を得て、受注者様式の工程表に代えることができる。その場合は、記入要領により本様式の工程表の計欄に、全工程に対する進捗率（金額ベースで上段に計画、下段に実績）、工程曲線を記入し、受注者様式の工程表を別途添付して提出する。

注3. 進捗状況の写真添付は不要

総括監督員	主任監督員	監督員

現場代理人	主任（監理）技術者

様式第27号
（報告日を記入することにより、様式第52号工事打合せ簿による提出を不要とする）

計画工程表兼工事履行報告書

報告日　　令和　年　月　日

（令和　年　月　日 計画）
令和　年　月　日（　月分）

工事概要						
所管事務所名	道川湾等名	工事名(査定番号)	施工位置			
			島根県	市郡	町村	大字
契約年月日	完成(予定)年月日	請負金額(円)	変更請負金額(円)			

受注者等の住所氏名					
区分	住所				名称・氏名
	都道府県	区市郡	町村	大字	
受注者					
現場代理人	－	－	－	－	
主任技術者等	－	－	－	－	

工程表

工種	種別	数量 見積額(千円)	着工日	完工日	換算率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
																	%
計																	

本様式の工程表は、監督職員の承諾を得て、受注者様式の工程表を別途添付することに代えることができる。

その場合は、本様式に「別添工程表のとおり」等の記載をする。

ただし、本様式の工程表の計欄に、全工程に対す進捗率の計画と実績を記入し、合わせて、工程曲線を記入する。

全体工程に対する計画進捗率と実績を記入する。

工程曲線

100%
90
80
70
60
50
40
30
20
10

全体工程に対する計画進捗率と実績の工程曲線を記入する。

（記入要領）

1）換算率は見積額により(工事の金額)÷(直接工事費)＝として算出する。
2）工程表の上段には計画工程を……で記入し、その上側に計画数量を累計で記入する。
……の下側にその工種の計画進ちょく率を（ ）内には全工程に対する進ちょく率を(計画進ちょく率)×(換算率)で算出し記入する。また下段には実績を――――で記入し、数量、進ちょく率をそれぞれ記入する。(変更があった場合は計画を変更する。)
3）計の欄には全工程に対する進ちょく率を集計して記入する。
4）工程曲線は計画を……で、実績を――――でそれぞれ記入する。
5）重要な仮設工事は工種欄に記入し工程を計画すること。
6）受注者は毎月末の出来高を記入し監督員に提出すること。

注1．工事履行報告書提出の際、工程に遅れを生じた時、又は、特記すべき事項がある場合は、別紙にその理由等を記載し添付する。
注2．本様式の工程表は、監督職員の承諾を得て、受注者様式の工程表に代えることができる。その場合は、記入要領により本様式の工程表の計欄に、全工程に対する進捗率(金額ベースで上段に計画、下段に実績)、工程曲線を記入し、受注者様式の工程表を別途添付して提出する。
注3．進捗状況の写真添付は不要

総括監督員	主任監督員	監督員

現場代理人	主任(監理)技術者